



未来を護る、ナースを育てる。



シンボルマーク

このシンボルマークは、本会の前身である全国看護教育研究会のトレードマークである“燭台と燭”を受け継いでいます。

一般社団法人日本看護学教育学会事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門2-12-6 芝ハタビル402号室

TEL 03-5472-7455 / FAX 03-5472-7465

E-mail: jimukyoku@jane-ns.org

URL: <http://www.jane-ns.org/>

制作への協力: 田中 菜奈子、和田 由樹子、古川 宗明、田代 亜矢乃
(筑波大学看護学類2010年度卒業生)

2011.12 制作
2014.12 更新

一般社団法人日本看護学教育学会

Japan Academy of Nursing Education

設立趣旨

日本看護学教育学会設立の経緯は、1952年(昭和27年)看護婦学校専任教員養成講習会の卒業生による看護専任教員同窓会の発足を契機に、それを母体として看護教育研究会が組織され、後に全国看護教育研究会として交流・研究活動を開始したことに端を置いています。

その後、看護学の進歩および社会情勢の変化に鑑み、全国看護教育研究会発足当時の理念、ならびに本会の実績と長年にわたる会員の希望をもとに、1991年、吉田 時子氏を委員長として学会設立準備委員会が設置され、1991年7月29日に学会を設立しました。

学会の名称は、日本看護学教育学会(Japan Academy of Nursing Education)とし、看護学教育の向上を図り、看護学の発展に寄与することを目的としました。

看護学教育学会の沿革

- ❖1991年(平成3年) …… 日本看護学教育学会設立
- ❖1999年(平成11年) …… 日本看護学教育学会報告書「看護教師の資質の発展に関する研究」発行
- ❖2000年(平成12年) …… 10周年記念シンポジウムを企画「看護学教育の歩み 一過去・現在・未来一」
- ❖2001年(平成13年) …… 日本看護系学会協議会加盟
- ❖2008年(平成20年) …… 看護教育の教育環境に関する実態調査アンケートを看護教育関係代表者へ実施
- ❖2010年(平成22年) …… 20周年記念シンポジウム「いのちの教育の在り方と看護学教育が果たす役割」を実施 市民対象のナーシング・サイエンス・カフェ企画において「いのちの教育に関わる看護からの提言」を日本学術会議との共催で実施
- ❖2011年(平成23年) …… 学会員数3,700人以上となる
- ❖2014年(平成26年) …… 一般社団法人日本看護学教育学会

活動内容

看護学教育の質の向上

- ❖研修会の開催
「ポートフォリオを活用したプロジェクト学習」・「医療安全への取り組み」等研修会の開催

研究活動の推進

- ❖年1回の学術集会の開催
1991年(第1回)以降、全国にて開催
- ❖年3回の学会誌発行
- ❖研究助成活動
- ❖情報発信・情報提供
ホームページの「お知らせ」で新しい情報を発信・提供

看護学教育制度の検討

- ❖看護学教育の在り方の検討
- ❖データベース作成の取り組み

社会貢献へ向けて

- ❖各種関連団体との調整
ホームページより「関連団体リンク」とのサイトに繋がり情報を共有(URL: <http://www.jane-ns.org/>)



看護学教育の質の向上に向けた6つの提言



提言・その1

質の高い看護教員の養成に向けて、看護系大学院における看護学教育のコースの設置



提言・その2

臨地実習指導の充実のために、教育機関および医療機関等における組織的・具体的な取り組みの強化



提言・その3

研究成果に基づき意図的に看護教員の質を発展させる取り組みの強化



提言・その4

教育者を目指そうとする学生たちの層を拡大するよう、意識的な関わりを推奨



提言・その5

教育機関におけるIT環境等の整備を早急に実現するための働きかけ



提言・その6

奨学金制度の充実を実現するための働きかけ